

2015年4月16日

関係各位

ジブラルタ生命保険株式会社

完全キャッシュレス化による 利便性向上とさらなる安心をご提供します

ジブラルタ生命保険株式会社(代表取締役社長兼CEO 佐藤 恵)は、新契約時の初回保険料、並びに第二回以降の保険料収納などにおいて、現金授受による集金扱いを廃止し、完全キャッシュレス化に移行します。同サービスは、4月16日より全国一斉に開始します。

全国754営業所の約8,600名の全ライフプラン・コンサルタント(営業社員)がモバイル決済端末を携帯します。これによりデビットカード機能が付与された銀行等金融機関のキャッシュカードおよび各種クレジットカードによる保険料収納などの決済が可能となりました。

また、初回保険料の決済については、キャッシュカードやクレジットカードを持っていないお客さまや、持っても利用対象外のカードである場合は、「初回保険料の口座振替」をご利用いただけます。

(なお、通信環境により決済端末を使用することができない一部の環境においては、7月から完全キャッシュレス化に移行します。)

【完全キャッシュレス化のメリット】

- お客さまは、保険料等の支払いに際し現金を準備する煩わしさから解放されます。
- 新契約時に初回保険料の決済をデビットカードで行ない、第二回以降も同一の口座からの引き落としを希望する場合、従来の口座振替依頼書の提出が不要となります。お客さまは、口座振替依頼書の記入の煩わしさや印鑑相違による書類の再提出といった手間からも解放されることとなります。
- 保険料の盗難や紛失のリスクが無くなります。
- 入金管理事務の軽減と処理の迅速化の効果が期待できます。